



上海高島屋店舗「京雅風」

魅力ある京都の商品を伝える
 上海の店舗では、京都のお香や陶器、扇子などを販売しており、お客様のほとんどが中国の方です。日本商品に対しては、品質や安全・安心など信頼性が高く、あこがれをお持ちのようです。しかしながら、日本文化は浸透しておらず、自分の目利

きで価値を判断されるため、こちらから商品を説明し理解していただく必要があります。高価であっても商品に込められたストーリー性に納得してもらえば、購入されます。
 また、商品を現地のライフスタイルに合わせる必要もあります。食器であれば、中国の食生活向けに種類を揃える、お茶の飲み方も日本と異なるため茶器のサイズを変えるなどです。こういった店舗でのお客様の反応を京都の製造者に伝え、一緒に現地にあった商品づくりをしています。
 魅力ある京都の商品を販売するためには、中国における認知度を更に高める取り組みが重要です。わが社においても、京都という文化を一つの空間でトータルに表現し、その中で様々な商品を紹介したいと考えています。京都企業の中国での販路開拓が一過性ではなく、長くビジネスとして成り立つよう橋渡しをすることが、わが社の務めと考えています。

上海高島屋への出店
 わが社は、親会社である生田産機工業の製品である産業機械を中国へ輸出する貿易会社として設立されました。当初は自社商品を中心に日中貿易を開始しましたが、京都府と京都商工会議所などが設立した上海

ビジネスサポートセンターの中国側のコーディネーターとして、アンテナショップの運営を行う中で、京都の伝統工芸品を仕入れて販売することとなりました。その後、このノウハウを活かして昨年4月からは上海高島屋に「京雅風」という自社の店舗を構えることができました。中国は、コネクションが一番とされる国ですが、高島屋の初回訪問時には、同センターのスタッフに同行いただき、スムーズに話を進めることができました。

また、商品を現地のライフスタイルに合わせる必要もあります。食器であれば、中国の食生活向けに種類を揃える、お茶の飲み方も日本と異なるため茶器のサイズを変えるなどです。こういった店舗でのお客様の反応を京都の製造者に伝え、一緒に現地にあった商品づくりをしています。

アジアで
 ビジネスチャンスをつかむ

京都 × Asia

京都からアジアに進出し活躍する企業と、アジアビジネス相談デスクアドバイザーからアジア各国を紹介します。

今回は・・・

中国進出企業 REPORT

株式会社 京ウィンド
 代表取締役 生田 泰宏
 マネージャー 渡辺 千裕



渡辺マネージャー（左）と生田社長（右）

所在地：京都市伏見区横大路三栖辻堂町6
 TEL:075-611-4347
 事業内容：日中貿易、中国での商品販売コーディネート、中国進出サポート

中国オフィス事業概要

上海所在地：上海市長寧区仙霞路437号
 設立：2013年
 蘇州所在地：蘇州市工業園区金谷路68号
 設立：2002年

私が紹介!



●アジアビジネス相談デスクアドバイザー●

京都府上海ビジネスサポートセンター
 首席代表 藤原 二郎

京都企業のグループでの事業展開

中国は現在もGDPで全国平均7.5%の成長率を記録し、賃金上昇も続いており、その巨大市場から目が離せません。中国市場はこれからは成長を続け、巨大化しながらも高い品質を要求される時代を

迎え、市場開拓の本番を迎えていることに多くの日本の皆さんに気付いていただきたいと思います。本サポートセンターも設立以来4年余り、京都製品の売り込みを支援してきました。京都企業同士が複数のグループを形成し各々が事業展開し、その実績が中国の消費者や流通業者に認められつつあると実感しています。より大きな成果を達成するためにも、更に多くの京都企業の方が、この広大な市場開拓に参加されることを期待しています。

アジアビジネス相談デスク 専門アドバイザーによる個別相談室です。お気軽にご利用ください。

お申込み・お問合せ 本所 アジアビジネス相談デスク(産業振興部内)

TEL : 075-212-6442

URL <http://www.kyo.or.jp/management/asiabusiness.html>